

## 第4章 施策の展開

基本方針 2 人と自然が調和し豊かなめぐみを得られるまちを目指します

【府中市生物多様性地域戦略】



※例示

### (1) 府中市生物多様性地域戦略としての位置づけ

【生物多様性地域戦略とは】

生物多様性基本法により、生物多様性国家戦略を基本に都道府県又は市町村の区域内における生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本的な計画として定めるよう努めなければならないこととされている計画です。

【第1次府中市生物多様性地域戦略について】

本市では2014（平成27）年に第1次府中市生物多様性地域戦略（以下、第1次戦略といいます。）を、独立した個別計画として策定いたしました。

第1次戦略では、府中市総合計画、府中市環境基本計画、府中市緑の基本計画など、生物多様性に関連する施策を含む他の計画との役割を区別し、国においても主要な課題と位置付けている「生物多様性の社会における主流化」を主眼とした計画として戦略を策定し、これに基づく様々な取組を実施してきました。

【第2次府中市生物多様性地域戦略の位置付けについて】

生物多様性の保全については多岐にわたる分野と関連を有するため、生物多様性の社会における主流化を一層推進するためには、本市の他の計画や施策と連携して取組を進めていくことが重要であると判断し、第2次府中市生物多様性地域戦略については、本市の環境行政における最上位計画である環境基本計画に包含して策定することとしました。

このことから、基本方針2は、生物多様性基本法第13条に基づく「府中市生物多様性地域戦略」として位置づけるものとなります。

計画期間

令和5年度～令和12年度

計画期間は環境基本計画と同様に、令和5年度から令和12年度までの8年間とします。

(2) 生物多様性とは

生物多様性とは

- ・3つのレベルの多様性
- ・生物多様性のめぐみ

(3) 背景

- ・世界の動向
- ・国の動向
- ・東京都の動向

計画全体の背景の記載部分と重複しないよう、記載を行う予定。

(4) 現況

・府中市の生物多様性に関する現況

～ 続き ～

・府中市の生物多様性に関する現況

(5) 課題

・課題
-----

(6) 目指すべき姿

(案) 自然と人間が調和し、生物多様性による日々の恵みを受け続けることができる、自然と共生した社会の実現のためには、生き物とその生息環境を守る行動を起こさなければならないことを全ての市民が理解し、環境保全に係る取組を行っています。
---

(7) 施策の方向性(施策体系)

基本施策	施策グループ	重点
自然環境保全の普及啓発 【生物多様性地域戦略】 生物多様性の価値の浸透と社会における主流化	府中市の自然環境(生物多様性)に関する情報の収集と発信	
	自然環境(生物多様性)を知り、体験し、実感できる機会の創出	
	将来を担う子どもたちへの環境教育の充実	
	社会経済活動における自然環境(生物多様性)保全の普及促進	
自然環境の保全と活用 【生物多様性地域戦略】 府中市固有の生態系と生息環境の保護と回復	緑地や崖線などの緑環境と生態系の保全	
	多摩川周辺や用水などの水辺環境と生態系の保全	
	街中の公園や農地など自然をつなぐ小さな自然の保全と創出	
	府中市の生態系を脅かす外来種対策	
自然環境保全活動の主体の創出 【生物多様性地域戦略】 生物多様性保全の担い手が生まれる仕組みづくりの推進	自然環境(生物多様性)に配慮した生活様式の導入促進	
	主体間のつながりの創出による持続的かつ効果的な保全の展開	
	市境に捉われない広域的な連携の推進	

指標の整理

【成果指標】

成果指標	現状値 (20 年度)	目標値 (20 年度)
検討中		

【取組指標】

取組指標	現状値 (20 年度)	目標値 (20 年度)
検討中		

(8) 施策の展開

1) 基本施策 自然環境保全の普及啓発

【生物多様性地域戦略】 生物多様性の価値の浸透と社会における主流化

生物多様性は全ての生命を支える基盤であるとともに、人類の豊かで安定した生活をもたらしている源でありながら、そのかけがえのない価値について、人々や社会の理解は十分ではなく、その恵みを失う危機に直面しています。

将来に渡ってその恩恵を享受するためには、その第一歩として、市民一人一人が生物多様性の価値と現状をじぶん事として受け止め、理解することが必要であるため、市民に対する生物多様性に関する情報発信や普及啓発、子どもたちへの環境教育の充実、社会経済活動における生物多様性の普及促進（主流化）等の取組を実施します。

「生物多様性の主流化」とは、市民、行政、事業者などあらゆる主体が、生物多様性の重要性を認識し、それぞれの活動において生物多様性を守る行動がとられていることをいいます。

個別施策 1 府中市の自然環境（生物多様性）に関する情報の収集と発信

（個別施策の説明文）

主な取組内容

- ・
- ・

検討中

個別施策 2 自然環境（生物多様性）を知り、体験し、実感できる機会の創出

（個別施策の説明文）

主な取組内容

- ・
- ・

検討中

個別施策 3 将来を担う子どもたちへの環境教育の充実

（個別施策の説明文）

### 主な取組内容

- ・
- ・

検討中

#### 個別施策 4 社会経済活動における自然環境（生物多様性）保全の普及促進

（個別施策の説明文）

### 主な取組内容

- ・
- ・

検討中

## 2) 基本施策 2 自然環境の保全と活用

### 【生物多様性地域戦略】 府中固有の生態系と生息環境の保護と回復

府中市には公園や緑地、崖線、農地といったまとまった緑環境、多摩川や水田、用水路などの豊かな水辺環境が存在し、都市でありながらこれらを基盤とした地域固有の生態系と生物の生息環境を有している一方で、市街化の進行や農地の減少、また外来生物の侵入などにより、地域本来の生物多様性の低下が懸念される状況となっています。

府中市の長い歴史とそこに住む生物の共存関係の中で育まれた府中固有の生態系と生息環境を守り育てていくため、環境保全活動や外来種対策等の取組を実施します。

#### 緑地や崖線などの緑環境と生態系の保全

（個別施策の説明文）

### 主な取組内容

- ・
- ・

検討中

#### 多摩川周辺や用水などの水辺環境と生態系の保全

（個別施策の説明文）

#### 主な取組内容

- ・
- ・

検討中

街中の公園や農地など自然をつなぐ小さな自然の保全と創出

(個別施策の説明文)

#### 主な取組内容

- ・
- ・

検討中

府中市の生態系を脅かす外来種対策

(個別施策の説明文)

#### 主な取組内容

- ・
- ・

検討中

### 3) 基本施策 3 自然環境保全活動の主体の創出

【生物多様性地域戦略】生物多様性保全の担い手が生まれる仕組みづくりの推進

生物多様性の保全を推進するためには、市民一人一人が日常生活の中で生物多様性に資する行動を実践していく必要がありますが、そのための知識や理解は十分に普及していません。また、市内では市民団体などによる環境保全活動が各所で活発に取り組まれています。活動をリードする人材や担い手の確保に課題を有している事例が散見されます。個人や市民団体、また研究機関や事業者など、多様な主体がその担い手として、個々に、また有機的な連携を持って、生物多様性の保全に対する有効な取組を継続的に実行していく体制を構築するため、担い手を生み育てる普及啓発活動や、主体間のつながりを創出する仕組みづくりに取り組めます。

自然環境（生物多様性）に配慮した生活様式の導入促進

(個別施策の説明文)

**主な取組内容**

- ・
- ・

検討中

主体間のつながりの創出による持続的かつ効果的な保全の展開

(個別施策の説明文)

**主な取組内容**

- ・
- ・

検討中

市境に捉われない広域的な連携の推進

(個別施策の説明文)

**主な取組内容**

- ・
- ・

検討中

行動指針（市民・事業者ごとに整理）

**市民の取組**

- ・

**事業者の取組**

- ・